

二月九日

初生

掛物

中峯園師墨迹

釜

芦屋

桐

桐の葉

中の桐は漆竹双鳥の香合
桐葉下は絵巻の山指

振舞出

向

蓋茶碗

白

汁

三つ子とて
桐葉

栗皿

少りけりぬ

かりりぬ
のり

焼物いし蓮枯

吸物

小あの子
喜良布見

肴肴

五つり

肴

桐葉

茶菓子

去日中

後座

花入

漆竹茶瓢

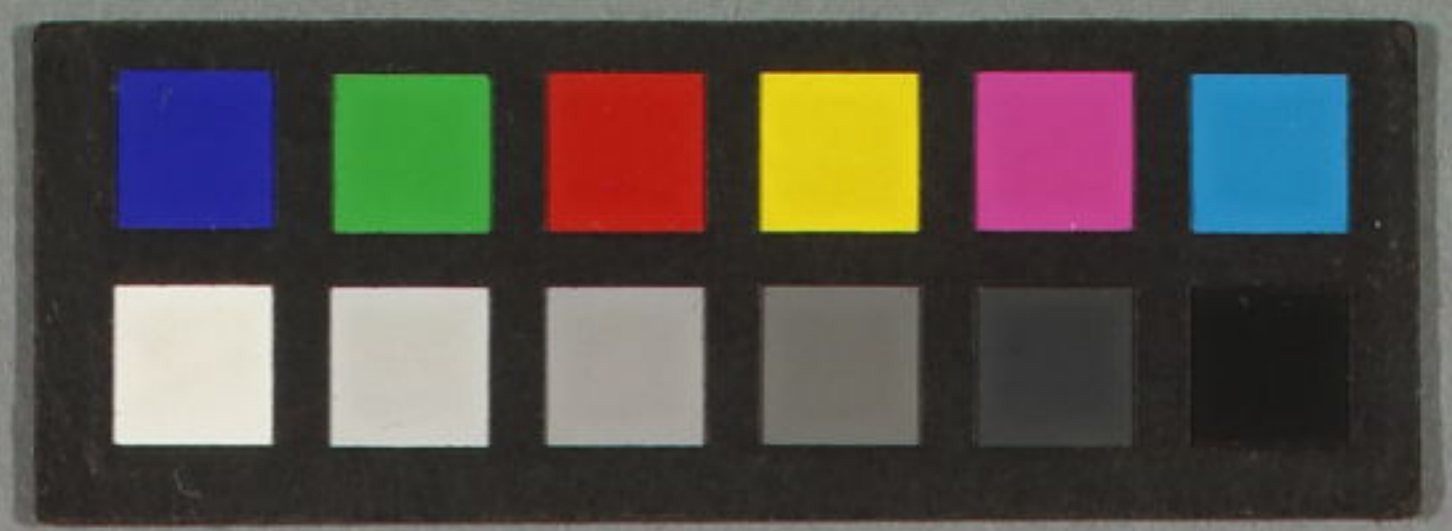
茶入

茶一

竹葉

茶杓

牧打之羽子



茶四

少のけりぬ
いりぬ
かろしち枯
のり

焼物じー蓮枯

吸也

小あの子
喜昆布見

煎肴

玉のり

肴

柿のり

茶菓子

麦日中

後座

花入

漆付事瓢

茶入

茶一

竹筒

茶杓

牧村云初大補作

茶碗

急屋

竹筒

蓋置

糖屋

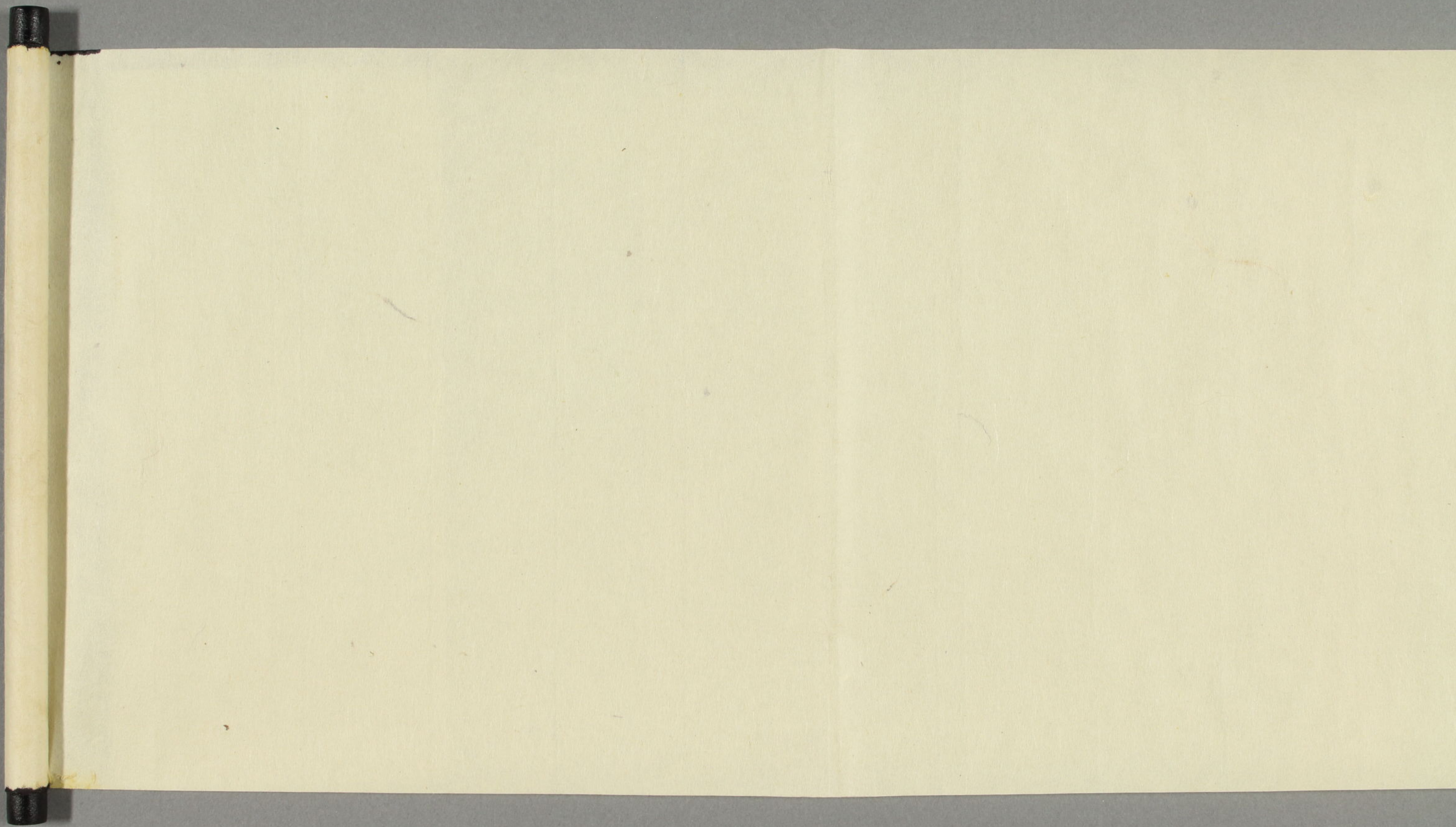
洒

面桶

右茶入茶碗右の柄は並香柄は柄杓
蓋置は漆付茶杓は柄杓茶之並又柄杓
か

後茶菓子とりませ

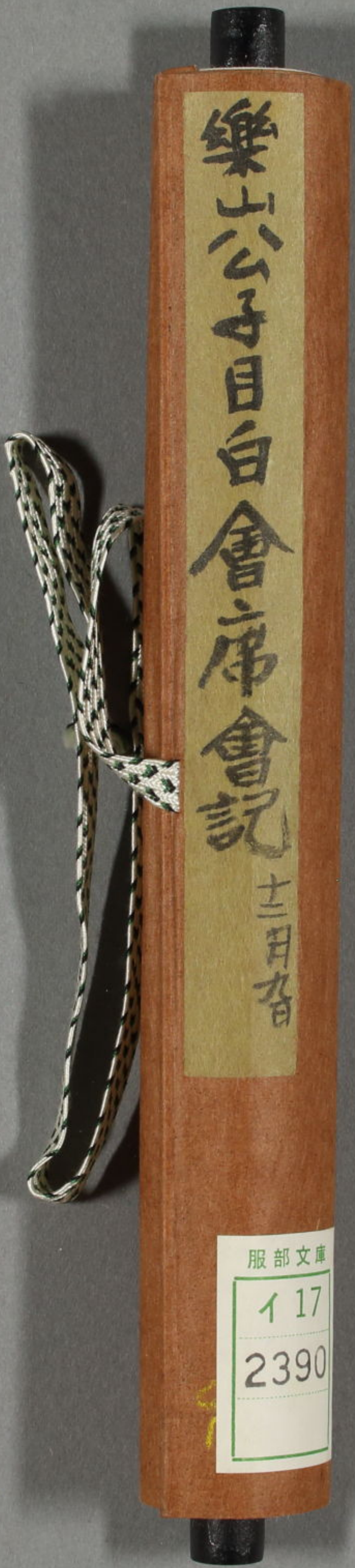
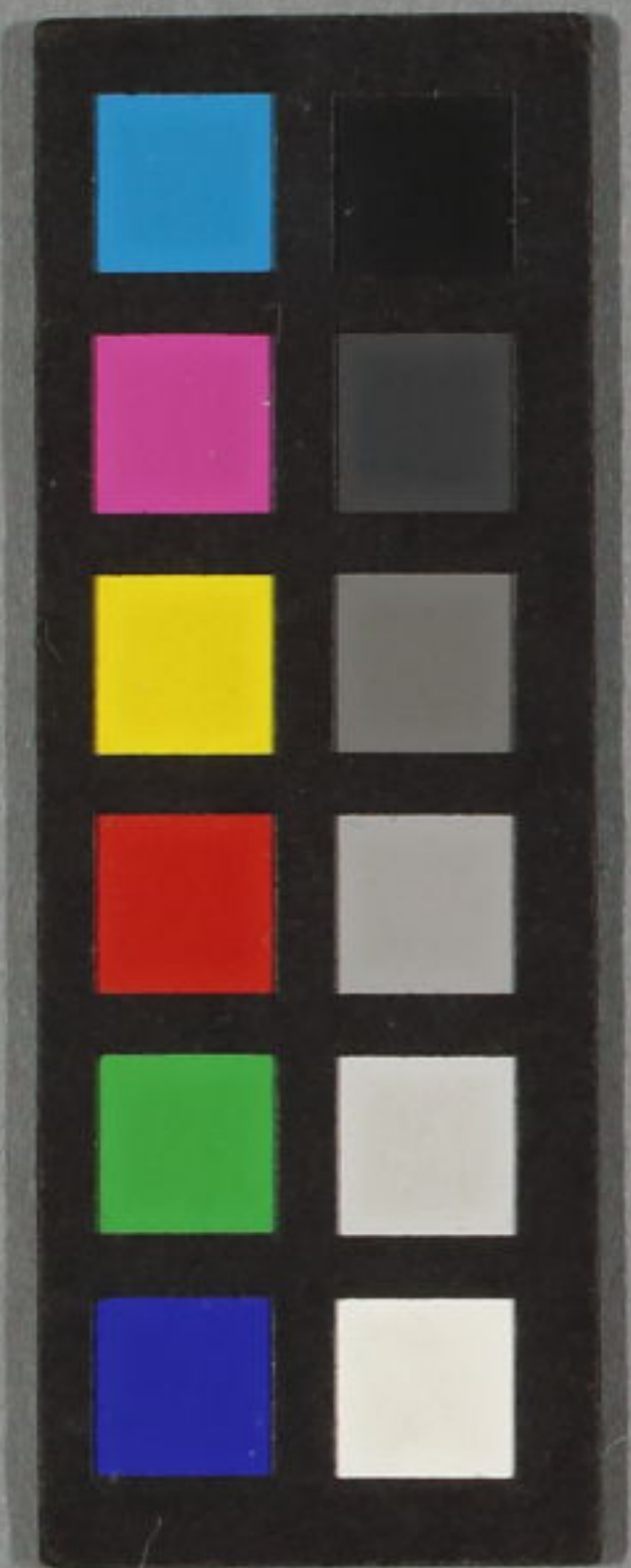
後茶子にしろませ



东山子
自白公云
余与于金边
德厚之志
为家



Faint, illegible bleed-through text from the reverse side of the paper, appearing as ghostly characters across the right half of the page.

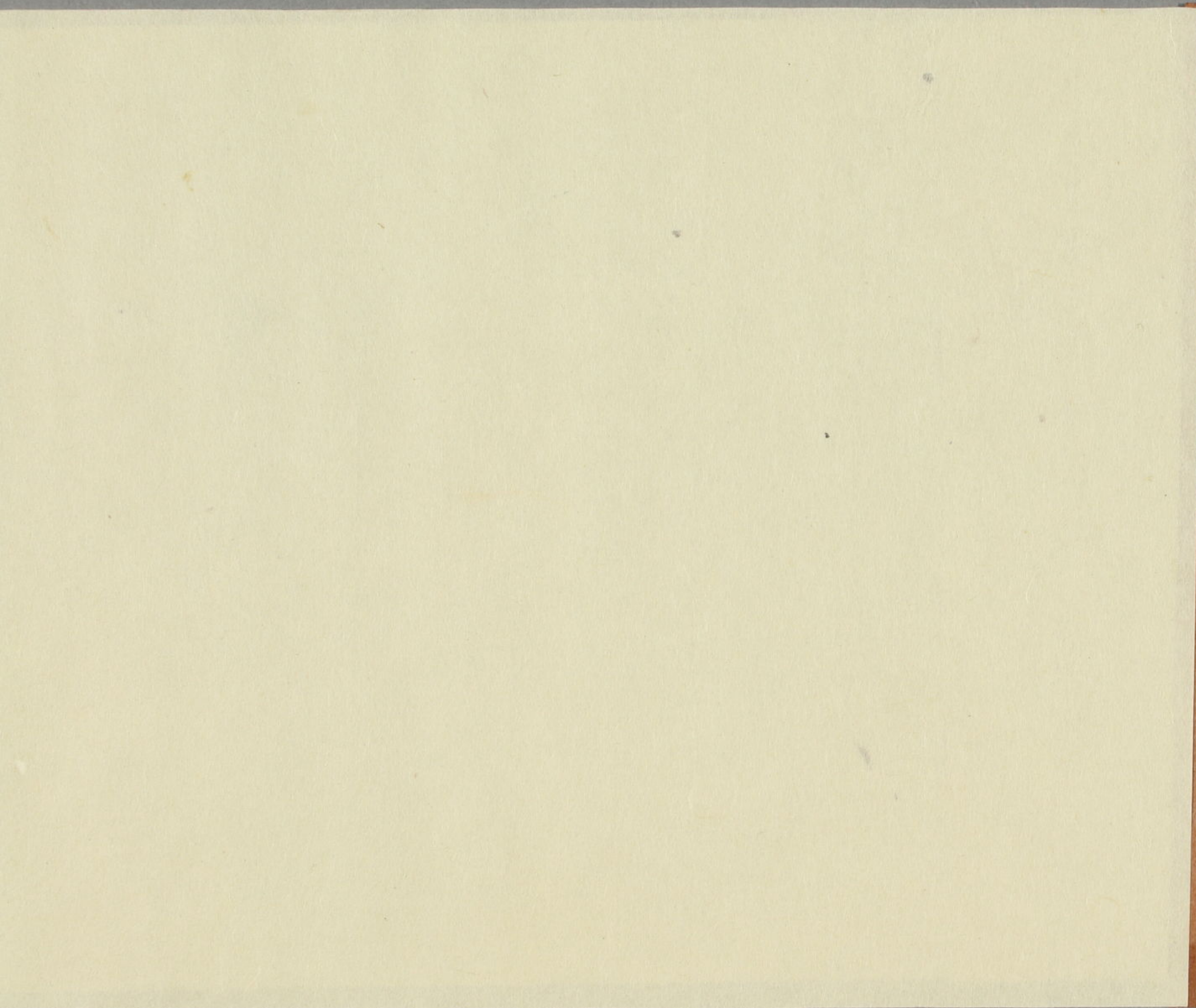
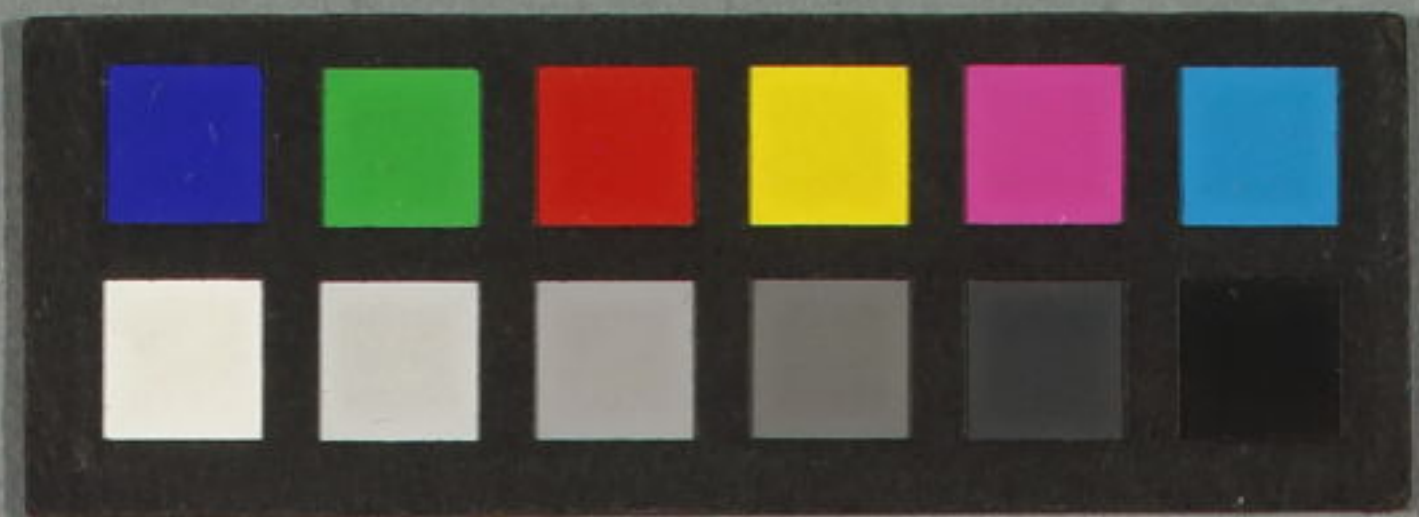


樂山公子目白會席會記

三月廿

服部文庫
イ 17
2390





二月九日

初生

掛物

金

中峯園師墨迹

吉



樂山公手目白會席會記
三月

服部文庫

イ 17

2390